

# Collegium Musicum Shizuoka

コレギウム・ムジクム静岡 第27回 演奏会

メンデルスゾーン

演奏会用序曲 「フィンガルの洞窟」

ベートーヴェン

交響曲 第4番

アルバン・ベルク

ヴァイオリン協奏曲

ヴァイオリン 長尾春花



ハンガリー国立歌劇場管弦楽団  
コンサートマスター

## ある天使の思い出に

ベルクがわが子の様に可愛がり、僅か18歳でこの世を去ってしまった「天使」マノンへのレクイエムとして書き上げられた、二十世紀を代表するヴァイオリン協奏曲。

指揮：高橋俊之

管弦楽：コレギウム・ムジクム静岡

2017  
7月17日(月・祝)

開演14:00 / 開場13:30

静岡音楽館 **AOI**

〒420-8691 静岡市葵区黒金町1番地の9



主催：コレギウム・ムジクム静岡

協賛：株式会社 **アイワ不動産**

後援：静岡市教育委員会 / 静岡新聞社・静岡放送

お問い合わせ：コレギウム・ムジクム静岡 電話：054-347-0164 (藤井)  
ホームページ <http://www.portwave.gr.jp/collegium-musicum>



## プログラム



### フェリックス・メンデルスゾーン 演奏会用序曲「フィンガルの洞窟」

(演奏時間 約 10 分)

～\*～ 休憩 約 20 分 ～\*～

### ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン 交響曲第 4 番 変ロ長調 作品 60

第 1 楽章 Adagio - Allegro vivace

第 2 楽章 Adagio

第 3 楽章 Allegro vivace

第 4 楽章 Allegro ma non troppo

(演奏時間 約 35 分)

アルバン・ベルク

### ヴァイオリン協奏曲 「ある天使の思い出に」

ヴァイオリン：長尾春花

第 1 楽章 Andante, Allegretto

第 2 楽章 Allegro, Adagio

(演奏時間 約 30 分)

## コレギウム・ムジクム静岡の紹介

コレギウム・ムジクム静岡は、静岡市内で活動する合唱団との共演を機に結成、1995年に管弦楽団として独立した活動を始めました。

オーケストラ独自のコンサートは今回で27回目、合唱団との共演など通算では90回を超えるコンサートとなり、この間ヘンデル作曲の「メサイア」全曲を12回演奏、ザルツブルクでの2度の海外公演も果たしました。

モーツァルト生誕の町ザルツブルクの日曜の朝、フランツィスカーナ教会に於いて、教会付き合唱団と一緒にミサ形式でモーツァルトのミサ曲を演奏。夜にはザルツブルク音楽祭が開催され町が最も華やぐ時、モーツァルトや邦人作品でコンサートを開催することができ、アマチュア演奏家として稀有な体験をすることができました。残響の長い教会での演奏体験は、小編成でホールの響きに寄り添って音楽づくりをする私たちの演奏スタイルを確立したと思います。

私達は室内管弦楽団という30人規模の編成で、これは1800年頃の管弦楽団の一般的なスタイルです。弦楽四重奏に管楽器が加わって少し大きくなった感じでしょうか。しかし、演奏する作曲家はバロックや古典時代ばかりではなく、ブラームスやマーラーそして本日のような近代楽曲まで取り組んでいます。

そして、国内外で活躍するソリストをお迎えして共演させていただくことで、より深くそしてより高い音楽演奏を我々自身も体験し、聴衆の皆様にもお届けすることができるのではないかと考えております。



**Taste the Difference**  
最高の一杯を、お客さまに味わっていただくために。

**TULLY'S**  
COFFEE

タリーズコーヒー静岡県立総合病院店  
エスパルスドリームプラザ店

**WILLIAMS GENGAKKI VIOLINS**  
Violins, Violas, Cellos and Bows  
Repair and Restoration

有限会社 ウィリアムズ弦楽器  
岩崎工房

**WILLIAMS GENGAKKI CO., LTD**  
Liuteria Iwasaki  
Tokyo / Japan Since 1988

営業時間：10:00-19:00 (※予約制)  
休業日：日曜日及び月曜日 祝祭日 (2017年祝日の土曜日は営業)  
所在地：東京都豊島区西池袋  
web) www.williamsgengakki.co.jp mail) info@williamsgengakki.co.jp  
liuteria\_iwasaki@williamsgengakki.co.jp (工房予約)



## 長尾春花 (ヴァイオリン)

静岡県掛川市出身。東京藝術大学、同修士課程を首席で卒業。

現在、同大学院博士課程、リスト音楽院在学中。

全日本学生音楽コンクール中学校の部第1位。日本音楽コンクール第1位、増沢賞、レウカディア賞、鷺見賞、黒柳賞。静岡県文化奨励賞受賞。ロン＝ティボー国際音楽コンクール第5位。上尾市栄誉賞。仙台国際音楽コンクール第3位。リヨン国際室内楽コンクールファイナリスト。松方ホール音楽賞受賞。ヴェイネル・レオー国際室内楽コンクールファイナリスト。ドミニク・ペカット国際コンクール第3位。ジャンル

カ・カンボキアール国際音楽コンクール第1位、特別賞、Gianluca Campochiaro賞（全部門1位）受賞。

ソリストとしてフランス放送フィルハーモニー管弦楽団、オマハシンフォニー交響楽団、ドナウシンフォニーオーケストラ、アルメニア国立室内管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団、山形交響楽団等と共演。

アイワ不動産イメージキャラクター。掛川お茶大使。キラリ上尾PR大使。

ハンガリー国立歌劇場管弦楽団コンサートマスター。



ハンガリー国立歌劇場と、歌劇場管弦楽団でコンサートマスターとして活躍される長尾春花さん



## 高橋俊之 (指揮者)

1968年生まれ。1979年より桐朋学園大学附属子供のための音楽教室、同高等学校を経て、1991年桐朋学園大学を卒業。同大学研究科、指揮教室を修了。指揮法を黒岩英臣氏をはじめ、飯守泰次郎、秋山和慶氏の各氏に師事。

1991年桐朋学園大学オーケストラの一員として、ニューヨーク・カーネギーホール、仏・エヴィアン音楽祭に出演。1992年スイス・ルガーノでマスター・プレイヤーズ、1993年ウィーン・マイスター、1995年イタリア・オルヴィエートでレスピーギ音楽院の各指揮コースに参加。2009年から、コレギウム・ムジクム静岡の指導にあたる。

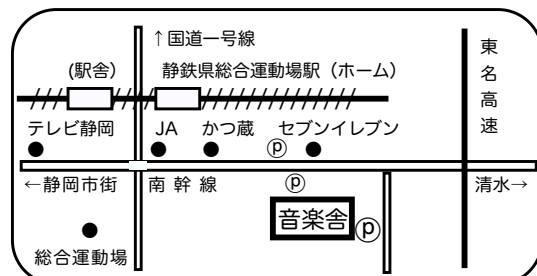
世界の楽器や楽譜をあなたに！音楽のすべてにお応えします

We Sell All About Music

音楽舎

The Ongakusha Music Co.Ltd.

〒422-8004 静岡市 駿河区 国吉田 4-8-6  
TEL. 054-265-2930 FAX. 054-265-2932  
URL <http://ongakusha.net/>  
E-MAIL [info@ongakusha.net](mailto:info@ongakusha.net)  
営業時間 AM10:30～PM7:00 日曜・祝日も営業



静鉄総合運動場駅より徒歩3分、P18台、バステルグリーンの建物です

## フェリックス・メンデルスゾーン

### 演奏会用序曲 「フィンガルの洞窟」

1829年の春、当時20歳になったばかりのメンデルスゾーンは「マタイ受難曲」の復活初演を成功させ、死後忘れられていたJ.S.バッハ再評価の立役者となりました。余談ですが、当団の「コレギウム・ムジクム」という名称は、民間の音楽愛好団体（つまり「アマチュア」オーケストラ）のことで、J.S.バッハが主宰したオーケストラを始め、18世紀には様々な団体がこの名前を付けていました。

さて、「マタイ」を復活させた同じ1829年の夏、メンデルスゾーンはスコットランド北西にひろがるヘブリディーズ（ドイツ語でヘブリーデン）諸島へ旅行します。ヘブリディーズ諸島とは、どんな場所だったのでしょうか？ 当時は文字通り「最果ての地」。手つかずの自然、荒涼とした大地、といった「異境への憧れ」をかき立てる場所でした。

なかでも無人島スタッファ島の、幾何学的な柱状節理の岩肌を持つ「フィンガルの洞窟」が靈感を与え、メンデルスゾーンはその印象をすぐさま家族に手紙で伝えたようです。

この音楽は、オペラなどの序曲という訳ではなく、単独の管弦楽曲としてまとめられました。「神童メンデルスゾーン」のイメージとは異なり、作曲に着手したのは1年後の夏。その年のうちに初稿を完成させたものの、改訂を繰り返し、ようやく1832年にロンドンで初演されました。その後も演奏会や楽譜改訂のたびに曲名も変更され、出版は1835年。最終的な曲名は日本で定着している「フィンガルの洞窟」ではなく「ヘブリディーズ諸島」に落ち着いたとされています。

洞窟の光景のみにとらわれず、様々な風景を思い浮かべながらお聴きいただければと思います。

(常盤 洋平)



## ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

### 交響曲第4番 変ロ長調 作品60

彼の交響曲の中でこの曲を聴く機会が少ない方も多いのではないかと思います。しかし、古今の交響曲史上において金字塔のようにそびえる彼の九つの交響曲を構成する一つとしてその価値に揺るぎのない優れた作品です。

後の作曲家シューマンは「二人の巨人（第3交響曲「英雄」と第5交響曲「運命」を指す）の間に挟まれたギリシャ美人の様な存在」と評し、ベルリオーズは「性格は活発で明るく、この上ない優しさがある」とその魅力を語ったと伝えられています。

実際聴いてみると、他に見られるような大上段にふりかぶったような身振りはありませんが、凛々しく気品のある女性的な面とともにほとぼしる情熱を感じさせるに十分なエネルギッシュな部分が随所に感じられます。

彼は難聴という音楽家にとってことさら重大な疾患が進行するなどして絶望し1802年の秋、「ハイリゲンシュタットの遺書」を書きました。しかしその後しばらくはこの疾患の悪化は治まっていたとも考えられ私生活はかなり安定した様子で創作意欲は旺盛になっていきます。すなわちピアノ協奏曲3番を完成させ、クロイツェルソナタなど多くの名作を生みだしています。そしてR・ロランの云うベートーヴェン中期の「傑作の森」につながっていくのです。

この曲はこの時期1806年、彼が36歳の頃に作曲されたようですが同年にはピアノ協奏曲第4番、ヴァイオリン協奏曲、弦楽四重奏曲「ラズモフスキー」の1～3番などの傑作が次々と生まれています。

歴史的に見ると、この時代ナポレオン率いるフランス同盟軍と英国、ロシア、オーストリアなどの対仏大同盟が戦うナポレオン戦争が起きてベートーヴェンが活躍したウィーンの街もたびたびフランス軍に占領されることとなります。しかし幸いなことに彼の音楽活動はますます充実し、人々から受ける尊敬も大きくなっていったことが彼の書簡からも知ることができます。

#### ■第1楽章 アダージョ（序奏部）4/4拍子、アレグロ・ヴィヴァーチェ 2/2拍子

序奏は霧中を模索するような暗さを感じますが主部に入ると一転して快活で機智に富んだ楽想となります。

## ■第2楽章 アダージョ 3/4拍子

全体が符点のリズムで統一されていますが、高雅な品性を保ちベートヴェンの緩徐楽章の美しさが際立ちます。

## ■第3楽章 アレグロ・ヴィヴァーチェ

— 中間部 (トリオ) ウン・ポコ・メノ・アレグロ 3/4拍子

ヘミオラという古い踊りの音楽のリズム（ここでは3拍子なのに2拍子に聴こえたりします）とシンコペーションが組み合わされて戯れのある特徴的な音楽です。トリオは木管楽器が牧歌風に遊びます。

## ■第4楽章 アレグロ・マ・ノン・トロポ 2/4拍子

ハイドンを思わせる細かい動きを持つ楽想から始まるのですが次々と軽快な楽想が現れてユーモアをも感じさせる楽しい楽章です。因みにベートーヴェンは若い頃ハイドンに弟子入りしてその影響も受けますが急速に弟子が師を乗り越えてしまったとも云われています。

(原田 吉郎)

## アルバン・ベルク

### ヴァイオリン協奏曲「ある天使の思い出に」

西洋では、メロディーやハーモニーがある調性音楽が築かれてきました。19世紀後半、この調性音楽を否定し、新しい手法や無調の音楽を模索する作曲家たちが登場します。その後、無調音楽に秩序を与えるために生まれたのが12音音楽です。

1オクターブの中にある音は12個。これら12個の音を重複しないように1つずつ使って音列を作り、こうして形成された音列を基本形として、リズムを変えたり、音列を反対から読んだりしながら作られるのが12音音楽です。しかし、メロディーやハーモニーがある調性音楽と違い、難解だと敬遠されがちでもあります。

本日演奏するアルバン・ベルクの「ヴァイオリン協奏曲」も、その12音音楽の技法でできています。それにも関わらずこの曲は、ドラマチックで感動的な名曲であり、二十世紀を代表するヴァイオリン協奏曲の一つとして現在でも世界中で演奏されています。

この曲には“Dem Andenken eines Engels (ある天使の思い出に)”という副題がついています。

「ある天使」とは、ベルクの友人で、グスタフ・マー

ラーの妻であったアルマ・マーラーの娘、マノンのことです。

当時、ベルクはヴァイオリン協奏曲を委嘱されました。そして曲の構想を練り始めて間もない頃、我が子のようにかわいがっていたマノンが、たった18歳の若さで急性灰白髄炎が原因で亡くなったことを聞き、ベルクはこの協奏曲をマノンに捧げることに決めて、僅か3か月で作品を完成させています。

2つの楽章から作られているこの曲の第1楽章は、若いマノンの音楽的ポートレートです。宇宙の始まりのような密やかな序奏は、純粹無垢、穢れをしらないマノンを象徴しているようです。

序奏に続き、12音の音列の基本形が提示されます。

12音音楽は元々調性を否定するものでしたが、ベルクがこの曲で使用している12音音列は、長調と短調、そして全音音階が混ざり合っています。それが、この曲が12音音楽でありながら、多くの人に親しまれる理由の1つだと思います。

曲は、優雅に愛らしく進んで行き、突如ウインナーワルツ風の音楽が現れます。無邪気に踊る彼女の背後には、ため息のモチーフが潜み、死の影を暗示するような不穏な音楽が現れます。

遠くから聞こえてくる素朴で田舎風のメロディーは、ベルクがマノンと初めて出会ったオーストリアのケルンテン州という地方のもので、思い出の回想のように奏でられたこの旋律は、再びワルツにかき消され、不吉な病魔の足音を予感させながら楽章を閉じます。

ドラマチックに始まる第2楽章は、マノンの闘病と死を描いています。

痛み、悲鳴、死への恐怖に満ちたヴァイオリンのカデンツから、渦巻きながら、膨張していく死のダンス。そして小康状態の中、1楽章で現れたワルツを無邪気に踊ろうとする彼女。しかし、再び病魔は彼女を捕らえ、マノンと死神の激しい戦いが、死のダンスのテーマを背景に続きます。

やがて、マノンが疲れ果てると、激しい音楽が消えて、まるで教会の中で響くパイプオルガンのような美しいコラール（ヨハン・ルドルフ・アーレ作曲、バッハがカンタータ「おお永遠なる神、とどろく言葉よ」の終曲として使用）が聞こえてきます。

このコラールの歌詞は、

「もう十分です

主よ、どうか私に休息を与えてください

私のイエス様がいらっしゃる

この世界よ、さようなら、  
苦しみはこの世に残して心やすらかに  
私は天国へと旅立ちます  
もう十分です」

コラールに続いて演奏される、混沌としたうねりのような音楽は、まるで生死の境を彷徨い、うなされているマノンの悪夢のようです。そして、うねりは徐々に静まり、遠くから田舎の懐かしい歌のメロディーが聞こえてきます。それは最期にこの世の思い出を馳せるように。

ヴァイオリンが今一度「もう十分です」と呟くと、息を引き取るマノンを表すように音楽は不自然に途切れてしまい、ベルクが第1楽章で提示した基本の12音階が、美しく光を放ちながらあちらこちらで天へと昇っていきます。最後にヴァイオリンの4つの解放弦の音が鳴り響き、苦しみから解放されたマノンはやっと自由になり、安らかに曲は終わります。

ベルクは、この曲を完成させた年のクリスマス・イヴに敗血症で亡くなり、初演を聴く事ができませんでした。マノンへのレクイエムはベルク自身へのレクイエムとなってしまったのです。

マノンの死の原因となった急性灰白髄炎=ポリオは、特に5歳未満の子どもに感染しやすいため、日本では一般に「小児まひ」と呼ばれることもあります。

ポリオは非常に感染性の高い病気で、現在の医学では治療法がなく、1988年には世界125カ国において年間35万もの症例が確認されていましたが、ワクチンの開発と投与によって、日本ではいち早く野生型によるポリオ感染は根絶され、世界各国の様々な団体の協力によって、現在はその発症数は99.9%も減少し、野生型ポリオウイルスが残っているのは僅か3カ国となりました。しかし、この3カ国で発生している紛争によって、ワクチンの投与が滞り、ポリオの撲滅まではあと一歩で足踏みをしてしまっているのが現状です。

本日の演奏会では、会場ロビーにおいて、ポリオ撲滅のために世界保健機構（WHO）やユニセフ等と共に、指導的パートナーの役割を担ってきたロータリークラブのメンバーがポリオ撲滅のための募金活動を行っています。

マノンのように、ポリオで命を落とす子どもが世界中から一人もいなくなるよう、ぜひご協力をお願いいたします。

(西貝 誠一)

## 今回の演奏会において後援・協力をいただきました法人・団体の皆様

混声合唱団「ひびき」 菊川フラウエンコール 四季を歌う会 バッハに親しむ会  
株式会社アイワ不動産 株式会社シャコンヌ 音楽舎 有限会社ウイリアムズ弦楽器  
ワインとフレンチの鷹匠キャラバン イタリア料理リストランテ・ロメオ 星俊画廊  
日本平月日星 タリーズコーヒー エスパルスドリームプラザ店 静岡新聞社・静岡放送  
静岡市教育委員会 特定非営利活動法人 静岡フィルハーモニー管弦楽団後援会



子どもたちが、ポリオによって二度と体の自由を奪われないよう  
今こそポリオを世界から撲滅しましょう。

歴史に1ページを刻むために  
募金、認識向上、支援の働きかけにご協力ください。

# ポリオのない世界まで あと少し

[endpolionow.org/ja](http://endpolionow.org/ja)

ヴァイオリニスト  
イツァークパールマン  
Itzhak Perlman

Rotary  国際ロータリー第2620地区  
清水中央ロータリークラブ

## コレギウム・ムジクム静岡メンバー

1st ヴァイオリン	江成 博行	大内 裕子	才茂 泰司	菅野 美穂	鈴木 洋美	小平 詩織
2nd ヴァイオリン	原田 吉郎	才茂奈生子	大内 潤	望月 勉	川口 舞	竹之内理香
ヴィオラ	飯田 晃司	杉山有紀子	江成 淳美	大村みち子		
チェロ	鈴木 誠一	細谷 裕和	常盤 洋平	寺澤 真紀		
コントラバス	藤井 弘之	坂口 卓也	橋本 有司			
フルート	西貝 詳子	石野 智子				
オーボエ	大橋 且明	萩原奈緒子				
クラリネット	鈴木 教代	青木 康人	宮下亜矢子	大橋 知代		
アルトサクソ	阿井由加子					
ファゴット	森本 純一	伏見 寛之	糸賀 拓也			
ホルン	山梨 晴臣	萱沼 咲	大場妃佳莉	中川 優季		
トランペット	杉山 雅行	深見 康英				
トロンボーン	稲葉 玲美	稲葉 滋広				
チューバ	山内 豊					
パーカッション	西貝 誠一	川口 明子	稲熊 麻美	青木 麻帆		
ハープ	斉藤 充子					

### コレギウム・ムジクム静岡 今後の演奏会予定

#### ◆静岡バッハ音楽祭

静岡バッハウス

2017年9月23日(土曜日) 午後

ブランデンブルク協奏曲、ヨハネ受難曲から 他

#### ◆日本平夜市バロックコンサート

日本平月日星

2017年7月22日(土曜日)、

8月26日(土曜日)、

9月30日(金曜日)

12月まで原則毎月第4土曜日夜刻開催(日本平夜市雨天中止)



静岡バッハ音楽祭 昨年の様子

シャコンヌは、ヴァイオリンをはじめ、弦楽器のコンサルタントとして安心と信頼をお届けしています。ご提供する楽器や弓は、ロンドンでのオークションをはじめヨーロッパ各地にて実際に目で見て吟味したものを輸入して揃えています。各店には、伝統的な修理技術をもとに日本の繊細な技術を生かした独自の基準をクリアした職人たちが常駐し、楽器本来の姿を取り戻します。お客様が安心して演奏活動ができますよう、あらゆるご要望にお応えします。

現代版ストラディヴァリウス  
「新作 CHACONNE」好評発売中!

<http://www.chaconne.info> E-mail:tokyo@chaconne.info

弦楽器直輸入・修理・調整・楽譜・弦楽器関連商品

### 株式会社シャコンヌ

#### 【名古屋店】

名古屋市中区栄 2-11-19  
熊田白川ビル 2F  
☎052-202-1776

#### 【東京吉祥寺店】

武蔵野市吉祥寺本町 1-31-11  
KSビル 904  
☎0422-23-1879

営業時間: 10:00 ~ 18:30 定休日: 日・月



**CHACONNE**  
DEALERS OF FINE VIOLINS

歌うように暮らしたい。



テレビCM放送中!

イメージキャラクター  
長尾春花

**A棟**  
メゾン・ヴァンパール東静岡  
(平成26年9月完成 / 全49戸)

**B棟**  
バルシティ  
(平成22年完成 / 全12戸)

バルシティコート  
(平成22年完成 / 全52戸)

キラシティコート  
(平成18年完成 / 全77戸)  
(社) 全国住宅建設業協会連合会  
優良団地賞受賞

デュオ万世町  
(平成17年完成 / 全26戸)

メゾン・ヴァンパール音羽の杜  
(平成16年完成 / 全36戸)

アコルデ駿府  
(平成16年完成 / 全25戸)

ヴィラ マリソール焼津  
(平成13年完成 / 全31戸)

あなたの地図の、まんなかにも、  
人は心のなかに、じぶんの地図をもっています。  
そこは住みなれた街がひろがり、  
かけがえない家族がいて  
今日までの人生が記されています。  
その地図に、  
マンションライフという夢を描いていただくこと。  
時代が変わっても色褪せない、  
価値ある生活空間をお届けすること。  
これが私たちの願いです。  
あなたの地図のまんなかをめざして。  
私たちはこれからも、こ静岡県を舞台に、  
住まいづくり、街づくりに取り組んでまいります。

メゾン・ヴァンパールは、  
アイワ不動産の分譲マンションシリーズです。

メゾン・ヴァンパール藤匠  
(平成7年完成 / 全27戸)

メゾン・ヴァンパール中田  
(平成8年完成 / 全28戸)

メゾン・ヴァンパール安東  
(平成8年完成 / 全12戸)

**A棟**  
メゾン・ヴァンパール常磐町  
(平成9年完成 / 全14戸)

**B棟**  
メゾン・ヴァンパール広沢  
(平成9年完成 / 全42戸)

メゾン・ヴァンパール用宗  
(平成10年完成 / 全28戸)

メゾン・ヴァンパール静岡  
(平成10年完成 / 全45戸)  
平成10年度住宅金融公庫  
優秀賞受賞

メゾン・ヴァンパール江尻台  
(平成13年完成 / 全26戸)

メゾン・ヴァンパール大岩  
(平成12年完成 / 全18戸)

メゾン・ヴァンパール音羽町  
(平成11年完成 / 全12戸)

アコルデ両替町  
(平成10年完成 / 全36戸)